10月 かもめぐみだより

令和５年 10 月 25 日（水）
津田このみ学園

涼しい秋風が金木犀の甘い香りを運び、気持ちの良い季節の訪れを感じます。園の前の田んぼへ稲刈りを見に行ったり、近くの畑でさつまいもを掘ったりし、「この田んぼのお米、全部合わせたら（お茶碗）何杯になるやろ？」「やきいも食べたいなあ」「さつまいもご飯もおいしいで」と食欲も旺盛になる子どもたち。秋の実りに感謝しながら、食への興味を深めていければと思います。

祭りの季節がやってきた！

９月下旬、「昨日よいやさの練習見に行った！」と嬉しそうに話す子どもたちの姿がありました。祭りが大好きなＡ君は、屋台作りをとても楽しみにしており、「僕がしたい！」と１人で進めていこうとしていました。しかし、近くにいた友達に「Ｂちゃんもやりたいんやって。僕もやりたいし、みんなで順番にしよう」と言われ、友達の思いに気づきました。こうして屋台作りを進めていくうちに、「僕はここやるから、そっちしてくれる？」と役割分担をする姿が見られるようになり、友達と協力して作る楽しさや喜びを感じているようでした。出来上がった屋台には、クラスみんなで何度も遊んだ“忍者“が散りばめられ、かもめ組らしさが溢れています。

園庭では他のクラスの屋台と練り合わせをしたり、「神社行くでー！」と実際の祭りで経験したことを遊びに取り入れたりし、元気の良いかけ声と太鼓の音が響いています。

秋のお宝探し

津田公園へ秋のお宝探しに出かけました。いろいろな形のどんぐりや木の実、ばくだん（モミジバフウの実）を見つけては、キラキラした笑顔で「見てー！」と友達と見せ合っていました。赤や黄色に色づき始めた葉や彼岸花の美しさに気づく子ども、木の枝をバイオリンの弓や笛に見立てて音楽会を始める子ども。自然の中では、子どもたちの豊かな感性や発想がより一層輝くような気がします。

アートフェスではお気に入りのどんぐり展にもご協力いただき、ありがとうございました。子どもたち一人ひとりの好きなものや個性が小さなどんぐりに現れており、おうちの方と一緒にワクワクしながら作る姿が目に浮かびました。

まだまだ深まっていく秋をみんなで味わっていきたいと思います。

●朝夕気温が低い日もあります。子どもたちが自分で衣服の調整をできるように、着脱しやすい上着の着用をお願いします。

●週末に着替え袋を持ち帰ります。衣替えをし、名前を確認して持って来てください。